

# 移民の受入れが経済社会に及ぼす影響について

—— 日系人の定住化の現状とそれに伴う問題点の整理 ——

日系人労働者は現在約 23 万人と推計され、日本で合法的に就労する外国人労働者の半数を占めている。これら日系人労働者は、地域によっては定住化が進んでいる。このような状況を反映し、日系人定住化の現状やそれに伴う影響を扱った調査研究も多くみられるようになってきたが、体系的に整理することは未だ行われていない。

そこで本研究では、数多くの文献の中から 90 文献を選定し、グルーピングし要約を付した。

## 研究委員会メンバー

(座長) 依 光 正 哲	一橋大学大学院社会学研究科 教授
(委員) 倉 田 良 樹	一橋大学大学院社会学研究科 教授
佐 野 哲	日本労働研究機構 副主任研究員
川 辺 由紀子	一橋大学大学院社会学研究科 助手
(事務局) 野 村 雄三郎	(財)雇用開発センター 常務理事
井 上 ナホミ	(財)雇用開発センター 研究調査部長
荒 井 直 子	(財)雇用開発センター 研究調査部

調査対象 : 労働組合 (産別組織) 及び企業を通じて、所属する組合員又は従業員 4,382 はじめに

- 第 1 外国人労働者問題一般
- 第 2 外国人労働者の就労実態
- 第 3 外国人の生活実態
- 第 4 外国人をめぐる法制の問題
- 第 5 外国人労働者の定住化